

科目名	通信工学 Communication Engineering			担当教員	梶 久夫 (窓口教員：鹿間 共一)		
学 年	5年	学 期	後期	履修条件	選択	単位数	2
分 野	専門	授業形式	講義	科目番号	15132041	単位区分	学修単位
学習目標	情報通信システム（有線通信，無線通信）について，主要な通信方式の概要，原理，応用分野を理解する。						
進め方	教科書を中心に授業を進めるが，基本的な項目については数式を用いて補足説明を行う。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	0. ガイダンス(1) 1. 有線通信(20) (1) 通信システムの概要 (2) 通信ネットワークの構成 (3) アナログ伝送とデジタル伝送 (4) PCM通信			<ul style="list-style-type: none"> 有線通信サービスの概要を説明できる。(B-2) [B-2] 通信システム構成の概要を説明できる。(B-2) [B-2] 電話ネットワークの構成例と原理を説明できる。(B-2) [B-2] アナログ変調、デジタル変調の基本を説明できる。(B-2) [B-2] PCM通信を説明できる。(B-2) [B-2] 			
	[後期中間試験](2)						
	試験返却・解説(1) (5) 多重化伝送 (6) 電話交換機 (7) 通信ケーブル			<ul style="list-style-type: none"> 周波数多重化、時分割多重化、符号分割多重化の特徴を説明できる。(B-2) [B-2] デジタル交換機の原理を説明できる。(B-2) [B-2] 平衡対ケーブル、同軸ケーブル、光ファイバケーブルの特徴を説明できる。(B-2) [B-2] 			
	2. 無線通信(5) (1) 固定通信 (2) 移動通信 (3) 衛星通信			<ul style="list-style-type: none"> 無線通信サービスの概要を説明できる。(B-2) [B-2] マイクロ波通信の概要を説明できる。(B-2) [B-2] 携帯電話システムの概要を説明できる。(B-2) [B-2] 衛星通信の概要を説明できる。(B-2) [B-2] 			
	後期末試験						
	試験返却・解説(1)						
評価方法	定期試験による。						
履修要件	特になし						
関連科目	電子回路Ⅰ・同演習，情報通信ネットワーク（4年）→ 電子回路Ⅱ・同演習（5年）						
教 材	教科書：「わかりやすい通信工学」，羽島光俊監修，コロナ社						
備 考	・本科目の単位は，高等専門学校設置基準第17条第4項により認定される。						